

令和7年度肱川渴水情報連絡会(第2回)における協議内容について

肱川流域では小雨傾向が続き、鹿野川ダム流域では、9月の降水量が約171mm(平年比73%)、10月の降水量が約109mm(平年比101%)、11月の降水量が27日迄で約36mm(平年比44%)となっています。鹿野川ダムの貯水量が少ない状況が続いている状況を踏まえ、11月28日に令和7年度肱川渴水情報連絡会を開催しました。会議での協議内容につきましてお知らせします。

○ 肱川渴水情報連絡会での協議内容

- ・鹿野川ダムの河川環境容量は12月7日に0%となる見込みです。
- ・今後、水質や生物調査など渴水による影響調査を行う予定です。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

【問い合わせ先】

大洲河川国道事務所(渴水状況) Tel: 0893-24-5185(代)

副所長 高島 愛典(タカシマ ヤスノリ) (内 742-204)

事業対策官 郷田 正博(ゴウダ マサヒロ) (内 742-208)

●河川管理課長 西田 和人(ニシダ カズヒト) (内 742-331)

肱川ダム統合管理事務所(ダム状況) Tel: 0894-72-1211(代)

副所長 猪熊 敬三(イノクマ ケイゾウ) (内 744-204)

●管理課長 多田 寛(タダ ヒロシ) (内 744-331)

●: 主な問い合わせ先